

おとくにしんぶん 9 2013

http://www.otokuni-jc.org/

発行/公益社団法人乙訓青年会議所 〒617-0826 長岡京市開田3丁目10-16 長岡京市立産業文化会館2F 編集/JC 運動情報委員会

Contents

八月例会

文化少年団

乙訓の元気



乙訓水辺フェスティバル開催のお知らせ

乙訓水辺フェスティバル
みんな集まれ! 乙訓愛を感じよう!

日時 2013年9月8日(日) 10:00~15:00

会場 大山崎地区淀川河川公園

ダイハツ正門前に駐車場をご用意しております。駐車場から会場間は専用バスが15分間隔で運行しております。

雨天の場合は中止となります。また、天候により実施中でもイベントの変更や中止させて頂く場合がございますので予めご了承ください。

飲食ブース充実
向日市激辛商店街、白黒竹食街道参戦
アロマやお花を使った手作り市
特産品、手作り市、飲食ブース...10:00~15:00

●竹工作ブースや川でおもいきり遊ぶぞ
竹工作ブース...一部:10:00~12:00、二部:13:00~14:30
竹いかだ下り体験...一部:10:00~12:00、二部:13:00~14:30
川遊び体験 / 10:00~15:00、一部:10:00~12:00、二部:13:00~14:30

●今年水鉄砲で天下統一せよ
天下分け目の水辺合戦パートII ~天下統一せよ~
...11:00~12:00、13:00~14:30

その他・ステージ / 10:00~15:00
・各種団体PRブース / 10:00~15:00

フィナーレは
昼花火で
ドッカーン! ドッカーン!
昼花火の打ち上げ
14:40~15:00

後援: 京都府乙訓教育局・京都府山城広域振興局・国土交通省近畿地方整備局・向日市
長岡京市・大山崎町・向日市教育委員会・長岡京市教育委員会・大山崎町教育委員会

主催(お問い合わせ先): 公益社団法人乙訓青年会議所事務局 まちづくり委員会 委員長 河村剛
〒617-0826 京都府長岡京市開田3丁目10-16 長岡京市立産業文化会館2階
TEL.075-957-1230(月曜日~金曜日、10時~17時) FAX.075-959-3377
E-mail:otokunij@mediawars.ne.jp URL: http://www.otokuni-jc.org/

日時 2013年9月8日(日)
10:00~15:00
場所 大山崎地区淀川河川公園

【プログラム内容】

- 竹工作ブース(竹馬作り・竹ぼつつくり作り)
- 市民団体PRブース
- 地元企業PRブース
- 特産品ブース 飲食模擬店ブース
- 手作り市ブース

- 川遊び体験・竹いかだ下り体験
- 天下分け目の水辺合戦パートII(水てっぼう)
- ステージ(10:00~14:35) 各種イベント
- 昼花火(14:40~15:00)

会員募集

青年会議所(JC)は「明るい豊かな社会の実現」を理想とし、「奉仕・修練・友情」を信条として様々な活動をしている青年経済人の集まりです。会員資格は二十歳から四十歳迄と年齢制限があり、メンバーは限られた時間の中で次代のリーダーとなる責任感を持ち切磋琢磨しています。地域の産業を担う青年経済人の人的ネットワークを広げ、より青年会議所運動を展開する為に、メンバー一同、共に夢を語り合える仲間としてJCの扉を開いて頂ける事をお待ちしています。乙訓青年会議所では随時メンバーを募集しております。

ご興味がある方は公益社団法人乙訓青年会議所事務局(〇七五九五七一一三〇)まで



文化少年団

八月三・四日に文化少年団、八月事業「一泊二日のキャンプ」が開催されました。

長岡京市立中央公民館に集合後、バスに乗り込み府民の森ひよしに向かいました。到着後、昼食を食べ、そしてみんなで遊んだりまたJCメンバーと一緒にその日寝るテントを用意したりしました。その後夕食を作りました、野菜を切ったりし、自分で作ったカレーをおいしそうに食べる子ども達が印象的でした。夕

食後には、スイカ割をし、日が暮れたころに、ファイヤーマンによる点火からキャンプファイヤーが始まりました。そしてお風呂に行き就寝となりました。二日目は六時に起床し散歩に行き朝食を食べた後みんなで片付けをしてキャンプ場を後にしました。そして日吉ダムを見学して帰ってきました。

この二日間いろいろな経験をすることにより子ども達もひとまわり成長する事ができ、またたくさん夏の思い出が出来たのではないのでしょうか。(記事 黒川 昌哉)

乙訓の元気



今年も元気いっぱい小学生の笑顔が長岡京市にやってきました。

八月二日(金)~五日(月)に長岡京市西山体育館に於きまして、第二十九回若葉カップ全国小学生バドミントン大会が開催されました。全国から男子四十八チーム、女子四十八チームの合計九十六チーム約一〇〇〇人の選手が参加して熱戦を繰り広げました。

若葉カップは「小学生バドミントン大会の甲子園」と言われるまで定着してきており、この大会への参加者の多くがバドミントンを続けられて国内外で活躍されていらつしやいます。昨年開催されたロンドンオリンピックで垣岩・藤井ペアがダブルスで銀メダルに輝きましたが、垣岩選手も若葉カップに四回出場され、二回入賞していらつしやいます。

開催地枠で出場した長岡京市チームは男子が決勝リーグに出場したものの一回戦で敗退し九位(タイ)、女子は決勝リーグ一回戦に勝利して五位入賞の成績を収めました。尚、優勝は、男子はNP神奈川(神奈川)、女子は小平ジュニア(東京)でした。

来年は三十周年の節目の大会となります。乙訓地域で開催される全国規模の大会を今後とも応援していきたいですね。(記事 堤 淳太)

理事選挙

二〇一四年の理事選挙の投票が八月七日(水)に行なわれ、選挙結果が八月例会にて発表されました。結果は次のとおりです。

(五十音順)
足立雅也君 岩井一真君 河村剛君
崔祥龍君 谷川聡君 水原年貴君
南出高志君

当選者の皆様、おめでとうございます。(記事 谷口 直満)

編集後記

今年も残り四ヶ月になりました。一日一日を大切に頑張っていきたいと思います。これからも、おとくにしんぶんをよろしくお願致します。編集長 谷口直満

JC 運動情報委員会

委員長 崔祥龍 編集長 谷口直満 副編集長 中路耕太
編集委員 岩井泉二郎 黒川昌哉 高井茂行 谷川真也 堤淳太 中小路健吾